



公明党 横浜市会ニュース

第67号

VOICEよこはま

公明党横浜市会議員団 〒231-0017 横浜市中区港町1-1 TEL 671-3023 FAX 681-2060 <http://www.yhkomei.com/> E-mail:shikai@yhkomei.com

2014

安心と活力ある横浜を!

公明党市議団はめざします

防災・減災対策の拡充・強化

○市立小中学校の児童・生徒に対して、

携帯型ヘルメットの支給

○災害時の飲料水確保策として、地域防災拠点の受水槽及び消火栓の活用

○公共施設の耐震対策

○中学校昼食の充実に向けた

○子育て支援・教育の充実

○中学校路の安全対策

○スクールランチの導入

○通学路の安全対策

○小児医療費助成の拡充

○高齢社会に安心

○地域の見守りや買い物支援等、

○孤立を防ぐモデル事業の拡充

○認知症対策の推進

○肺炎球菌ワクチンの予防接種の

公費助成

健康社会の構築

○アレルギー疾患対策の推進

○がん検診の受診率向上

横浜経済の活性化

○深刻な経営状況が続く市内中小企業・小規模企業者への支援の拡充

路面下空洞調査を実施

公明党が提唱してきた防災・減災ニユーディール政策の具体的な取り組みの一つとして、公明党市議団が提案していた路面下空洞調査が横浜市内で実施されました。

中越地震や東日本大震災のような大きな地震が発生すると、道路が陥没するという現象が散見されました。これは地中の土砂が地震により液状化したり、破損した下水管等に流れ出すことで、地中に空洞が生じることが原因とされています。

公明党市議団は路面下の空洞を調査し、補修工事をすることで、大きな道路陥没といった事故を未然に防ぐ取り組みについて、林市長に提案するとともに、議会でもその必要性を訴え続けてきました。

今後、その調査結果をもとに、様々な防災・減災対策が推進されることになります。



議案関連質疑

よこはまウォーキングポイント 共同事業者選定等委員会を設置

よこはまウォーキングポイント事業は、希望する市民に指定された歩数計を持つていただき、歩いた結果を登録し歩数に応じてポイントが付く制度です。歩くことを通じて楽しみながら健康づくりを続けることが目的です。

民間事業者と共同で取り組むことから事業者選定の視点、効果の検証・評価、他のポイント制度との連携について質問しました。

林市長は、市民の利便性、事業の継続とコストメリットなどが重要であり、実績の分析やアンケートによる行動・意識の変容調査の結果をもとに検証・評価するとともに、将来に向けては、他のポイント制度とのシステム連携なども検討していくと答えました。



公明党横浜市会議員団
副団長

高橋 正治

横浜市市民ギャラリー条例の一部改正

市民ギャラリーは、50年間にわたって市民に親しまれてきた施設ですが、東日本大震災の影響による行動・意識の変容調査の結果をもとに検証・評価するとともに、将来に向けては、他のポイント制度とのシステム連携などを検討していくと答えました。

そこで、横浜市として2020年オリンピック・パラリン

ク・パラリンピック東京大会での文化プログラムも含めた、本市の文化芸術の発信に向けた

一般質問

2020年オリンピック・パラリンピック東京大会での文化プログラム作成への取り組み

オリンピック憲章には、「文化的ないくつかのイベントを計画し、プログラムを作成しなければならない」との文化プログラムの規定がなされています。

そこで、横浜市として2020年オリンピック・パラリンピック東京大会での文化プログラムも含めた、本市の文化芸術の発信に向けた

か質問しました。

市長は、保険料が大幅に増加した世帯の中で

も、特に扶養調整控除

があつた世帯は、収入

のない子どもを扶養し

ているため、所得が同

じ他の世帯と比べ保険

料負担が大きくなつて

いることから、子ども

のいる世帯に着目し、

26年度に何ができるのか具体的に検討を進め

ていると答えました。

平成25年度から国民健康保険料の算定方式が変更されました。この変更に際しては、公明党市議団として大幅に保険料が増加した世帯の状況の確認と対応を求めてきました。こうしたことから、保険料が大幅に増加した世帯の状況や、26年度にどのような対応を考えているのか質問しました。

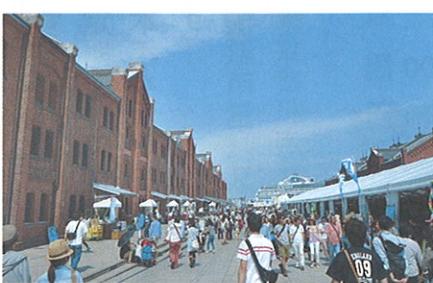
国民健康保険料が大幅に増加した 世帯への対応

市長は、横浜市として、世界中から大勢の方が日本を訪れるこの好機に、文化芸術の魅力を積極的に発信すべきであること、さらに文化プログラムについては、横浜市が参画できるよう、国や東京都等に働きかけていくと答弁しました。

また、2020年はトリエンナーレの開催年でもあり、多くの方にお越しいただき、文化芸術をはじめとする様々な横浜の魅力に触れていただけるよう、しっかりと取り組んでいくと答えました。



改修予定の「いせやま会館」



市民相談

お気軽に何でも
ご相談下さい

横浜市会議員（緑区選出）
高橋まさはる

電話：929-5305 FAX：931-8798
<http://www.masaharu.info/>
〒226-0011 横浜市緑区中山町 320-5

